

事業所名

こども発達支援nicole

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		「子どもが主役」の理念に則り、活動や遊びを通して子どもたちひとりひとりを知り「能力を最大限伸ばす」目標に向かって支援をしていきます。専門職や保育士などそれぞれの専門性を活かし、子どもの「うれしい」「たのしい」を引き出しながら【できる方法】をチームで連携・協力して行き、子どもたちやご家族様の支援をしていきます。							
支援方針		発達に遅れのある幼児及び学童が日常生活における基本的動作の習得及び集団生活に適応することができるよう、身体や発達の状況に応じて立案した通所個別支援計画に基づいて、適切かつ効果的な個別、集団療育を行います。							
営業時間		9時	45分	18時	45分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	ひとりひとりの子どもたちが健やかな身体と心を持ち、日常生活を自立して送ることができるように、生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得を支援していきます。就学に向けて、週に一日1時間の個別学習を楽しみながら、排泄の自立や挨拶、他者とのやり取り、時間に応じた行動の切り替えなど、主体性を引き出しながらサポートしていきます。							
	運動・感覚	感覚調整や運動能力の向上を図り、日常生活や学習活動における支障を軽減し、自己肯定感を高めていきます。「感覚」「微細運動」「粗大運動」の各々の視点から子どもたちの困りごとを捉え考えることによって、姿勢と運動・動作の向上と保有する感覚（視覚、聴覚、触覚、嗅覚、前庭覚、固有受容覚等）の総合的な活用に繋げていけるよう、体操やダンス、視覚や聴覚、触覚を刺激するゲームやクイズなど運動能力や感覚統合における支援をしていきます。							
	認知・行動	発達レベルに応じた認知と状況に応じた適切な行動への対応力を養うために、認知の発達と行動、空間・時間、数等の概念、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得に向かって、ブロックなどの立体的造形物を使った創作活動、音楽やリズムを使った五感を刺激する活動など、認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援をしていきます。							
	言語コミュニケーション	適切なコミュニケーション能力の獲得や自己表現力の向上を図り、社会生活における関係性やコミュニケーション能力を高めるために、絵カード・文カードなどによる言語受容及び表出、挨拶や声掛けなどのコミュニケーションの基礎的能力の向上、言語概念の形成と活用など、言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援をしていきます。							
	人間関係社会性	他者との関わりの中で、活動の楽しさやルールに合わせた行動を経験することによって、他者との関係や社会性の向上、社会生活における適応力を養っていけるよう支援をしていきます。課題やゲーム、ごっこ遊びなどを通して他者との関わり（人間関係）の形成、自己の理解と行動の調整、見通しの立つ環境整備による気持ちの切り替えなど、社会性の発達と集団活動や社会参加への土台が出来るように支援をしていきます。							
家族支援		保護者と個別支援計画見直しや年ごとの面談時に子どもたちの現在の様子や支援内容の共有、或いはご家族様からの相談や悩みに随時助言を行うとともに送迎時に情報を共有し密に連携を取っていきます。				移行支援		小学校等への児に対する情報共有・提供を行います。	
地域支援・地域連携		関係する幼稚園や保育園、放課後等デイサービス・児童発達支援事業所・相談支援事業所などへの現状報告や情報の共有など密な連携を図っていきます。				職員の質の向上		新人職員研修（個人情報取り扱いを含む）、虐待・身体拘束研修、災害・感染症BCP研修、ケース会議、個別療育研修。	
主な行事等		季節や社会イベントなどに合わせ文化に触れられるような行事。							